

地球温暖化対策報告書(その1)

1 事業者の氏名等

事業者の氏名 (法人にあつては名称 及び代表者の氏名)	港区教育委員会 教育長 浦田 幹男				
事業者番号	A	1	0	5	9

2 報告する事業所等の全体の状況(2019年度の状況)

条例第8条の23第1項 報告事業所数	38	事業所	原油換算エネルギー 使用量の合計	5,850	kl
条例第8条の23第2項 報告事業所数	0	事業所	原油換算エネルギー 使用量の合計	0	kl

3 報告する全事業所における合計二酸化炭素排出量の状況

合計二酸化炭素排出量	11,281	t
------------	--------	---

4 評価の対象とする事業所

評価対象事業所	<input checked="" type="checkbox"/> 義務提出事業所	<input type="checkbox"/> 全事業所
---------	---	-------------------------------

5 評価対象事業所における直近5か年度の状況

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
合計二酸化炭素排出量	12,381.00	10,911.00	10,981.00	11,896.00	11,281.00	t
合計延床面積	279,306.63	259,199.71	262,694.72	276,114.32	276,850.32	m ²
合計原単位	44.32762	42.09495	41.80137	43.08360	40.74765	kg-CO ₂ /m ²

平均合計二酸化炭素 排出量削減率	2.29	%
平均合計原単位改善率	2.08	%

6 再生可能エネルギーの利用事業所数及び割合

再生可能エネルギー 利用事業所数	15	事業所
再生可能エネルギー 利用事業所率	39.47	%

7 評価結果

地球温暖化対策の 取組に係る評価	S★	ランク
---------------------	----	-----

8 実績年度の目標達成の状況

実績年度の目標達成の状況	<input type="checkbox"/>	目標達成した。
--------------	--------------------------	---------

9 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
合計二酸化炭素排出量削減率		%
合計原単位改善率		%
再生可能エネルギー導入事業所率		%
その他の	特記事項に内容を記載	

10 地球温暖化対策のレベル

重点対策のレベル	1
----------	---

11 事業者としての取組

取組方針	港区環境方針、第4次港区環境率先実行計画に基づき、節電・省エネルギーを図り、温室効果ガス削減のための取組を推進する。			
組織体制の整備の状況	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
	A101	地球温暖化対策の方針等の設定	A104	取組状況の点検体制の構築
	A102	温暖化対策推進担当の配置	A105	取組内容や点検体制の定期的改善
	A103	具体的な取組目標と内容の設定	A106	本社等による支店の支援
	A111	全従業員に温暖化対策情報の提供	A107	排出状況の整理・分析・提供
			A108	組織横断的な推進体制の整備
		A116	所内会議・研修会等で報告	

12 特記事項

<p>港区では平成28年度3月に「第4次港区環境率先実行計画」を策定し、区有施設すべてを対象としエネルギー管理に特化した環境マネジメントシステムを運用しています。また、幼稚園、小学校、中学校においては、学校版環境マネジメントシステムによって、園児、児童、生徒を中心とした、省エネ、省資源等地球温暖化防止の取組を推進しています。</p>

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	御成門小学校									
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	0	1
事業所等の所在地	〒 1 0 5 - 0 0 1 1 区市町村名 東京都港区									
	町名番地以下 芝公園3-2-4									
事業所等の延床面積	8,193.00 m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間				<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	2	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用									
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	156	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	300	t
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	5 t
	総計(④=②+③)	④	305 t
二酸化炭素排出原単位	⑤	36.6	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	34,049.4	45.00	1,532.2	0.014	76.4	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	369,266.0	9.97	3,681.6	0.489	180.6
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	69,373.0	9.28	643.8	0.489	33.9
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	19,475.0	9.76	190.1	0.489	9.5	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計						⑭	6,047.7	⑮	300.4
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	7,689.0			0.251	1.9	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	7,689.0			0.439	3.4	
合計							⑯	5.3	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C109	空室・不在時等の空調停止	C113	中間期における外気冷房の実施
		C114	事務用機器を省エネモードに設定	C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				CB26	営業前後の厨房換気の不要時停止
				CB28	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E136	デマンドコントローラの設置
		E114	高効率パッケージの採用		
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・管球の間引き及び夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖を実施しております。また、設備等維持管理者が「省エネルギーに関する計画書」を作成し、省エネに取り組んでおります。・「季節に応じた外気導入量の適正化」、「利用客数の時間帯別把握」、「冷風と温風の混合損失の防止」、「温湿度の適正管理」、「出入口等の開口部付近の空調停止」、「開け放し開口部面積の縮小」、「外灯等の点灯時間の季節別管理」、「季節に応じた温度設定の見直し」、「余熱利用による早めの空調停止」、「ポンプ・ファンの流量、圧力調整」、「事務用機器の台数見直し・集約化」、「便座ヒーター等温度の季節別設定」も実施しました。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	芝小学校										
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	0	2	
事業所等の所在地	〒	1	0	5	-	0	0	1	4	区市町村名	東京都港区
	町名番地以下	芝2-21-3									
事業所等の延床面積	6,108.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	2	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容からの変更点											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	78	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	151 t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	5 t
	総計(④=②+③)	④	156 t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	24.7 kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	22,478.6	45.00	1,011.5	0.014	50.4	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	<input type="checkbox"/>	昼間(8時~22時)	kWh	159,508.0	9.97	1,590.3	0.489	78.0
	夜間(22時~翌日8時)		kWh	47,221.0	9.28	438.2	0.489	23.1	
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}		<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計					⑭	3,040.0		⑮	151.5
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	7,607.0			0.251	1.9	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	7,607.0			0.439	3.3	
合計							⑯	5.2	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の 使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー 対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C131	出入口等の開口部付近の空調停止
		C109	空室・不在時等の空調停止	C132	開け放し開口部面積の縮小
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C126	事務用機器の台数見直し・集約化
				C129	季節に応じた温度設定の見直し
				C130	エレベータ運転台数の制限
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E123	トップランナー機器の採用	E136	デマンドコントローラの設置

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖を実施しております。・デマンドメーターによって常時監視し、契約電力やピーク電力の削減を図っている。・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施している。・エレベーターを減速して運転している。・温湿度の適正管理、利用状況に応じた空調の設定変更、冷風と温風の混合損失の防止、営業前後の厨房換気の不要時停止、進入外気に伴う空調負荷の低減、季節に応じた外気導入量の適正化、中間期における外気冷房の実施、温度計等による室温の把握と調整、営業時間に合わせた加熱器具使用も実施しております。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	赤羽小学校											
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	0	3		
事業所等の所在地	〒	1	0	8	-	0	0	7	3	区市町村名	東京都港区	
	町名番地以下	三田1-4-52										
事業所等の延床面積	6,349.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満				
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有											
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)											
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)			<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	2	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入			<input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用								
前年度の報告内容からの変更点												

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	86	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	167	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	6	t
総計(④=②+③)	④	173	t
二酸化炭素排出原単位	⑤	26.3	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	26,666.1	45.00	1,200.0	0.014	59.8	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	172,371.0	9.97	1,718.5	0.489	84.3
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	47,960.0	9.28	445.1	0.489	23.5
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0
合計						⑭	3,363.6	⑮	167.6
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	8,935.0			0.251	2.2	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	8,935.0			0.439	3.9	
合計							⑯	6.2	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
		C109	空室・不在時等の空調停止	C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C129	季節に応じた温度設定の見直し
				CB26	営業前後の厨房換気の不要時停止
				CB28	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E123	トップランナー機器の採用	E136	デマンドコントローラの設置

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖を実施しております。・管球の間引きを実施しております。・デマンドメーターによって常時監視し、契約電力やピーク電力の削減を図っている。・夏季、冬季は空調の間欠運転を実施している。・空調機を時間帯別に間欠運転を行った。・朝の清掃時には消灯した状態で作業し、点灯箇所を最小限とした。・外灯等の点灯時間の季節別管理、事務用機器の台数見直し・集約化、中間期における外気冷房の実施、温度計等による室温の把握と調整、冷風と温風の混合損失の防止、温湿度の適正管理、出入口等の開口部付近の空調停止、開け放し開口部面積の縮小、ポンプ・ファンの流量、圧力調整も実施しました。・赤羽幼稚園を併設

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	御田小学校										
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	0	5	
事業所等の所在地	〒	1	0	8	-	0	0	7	3	区市町村名	東京都港区
	町名番地以下	三田4-11-38									
事業所等の延床面積	4,992.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	2	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容からの変更点											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	71	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	138 t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	5 t
	総計(④=②+③)	④	143 t
二酸化炭素排出原単位	⑤	27.6	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量		
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12	
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	22,301.7	45.00	1,003.6	0.014	50.0
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	<input type="checkbox"/>	kWh	140,622.0	9.97	1,402.0	0.489	68.8
	夜間(22時～翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	39,685.0	9.28	368.3	0.489	19.4
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}		<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0
合計					⑭	2,773.9		⑮
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	8,373.0			0.251	2.1
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	8,373.0			0.439	3.7
合計							⑯	5.8

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
		C109	空室・不在時等の空調停止	C115	事務用機器を業務終了時に停止
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C120	外灯等の点灯時間の季節別管理
				C129	季節に応じた温度設定の見直し
				CB26	営業前後の厨房換気の不要時停止
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E123	トップランナー機器の採用	E136	デマンドコントローラの設置

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組めました。・夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖を実施しております。・デマンドメーターによって常時監視し、契約電力やピーク電力の削減を図っている。・「事務用機器の台数見直し・集約化」も実施しております。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	高輪台小学校											
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	0	6		
事業所等の所在地	〒	1	0	8	-	0	0	7	4	区市町村名	東京都港区	
	町名番地以下	高輪2-8-24										
事業所等の延床面積	6,877.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満				
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有											
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)											
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)			<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	2	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入			<input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用								
前年度の報告内容からの変更点												

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	111	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	214	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	4	t
総計(④=②+③)	④	218	t
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	31.1	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	30,525.0	45.00	1,373.6	0.014	68.5	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	246,911.0	9.97	2,461.7	0.489	120.7
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	50,925.0	9.28	472.6	0.489	24.9
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計					⑭	4,307.9		⑮	214.1
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	6,641.0			0.251	1.7	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	6,641.0			0.439	2.9	
合計							⑯	4.6	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の 使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー 対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
		C109	空室・不在時等の空調停止	C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C131	出入口等の開口部付近の空調停止
				C132	開け放し開口部面積の縮小
				C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C129	季節に応じた温度設定の見直し
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E123	トップランナー機器の採用	E136	デマンドコントローラの設置

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施している。・温度計等による室温の把握と調整、利用客数の時間帯別把握、温湿度の適正管理、事務用機器の台数見直し・集約化、中間期における外気冷房の実施、冷風と温風の混合損失の防止、営業前後の厨房換気の不要時停止、営業時間に合わせた加熱器具使用も実施しております。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	白金小学校											
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	0	7		
事業所等の所在地	〒	1	0	8	-	0	0	7	1	区市町村名	東京都港区	
	町名番地以下	白金台1-4-26										
事業所等の延床面積	6,734.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満				
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有											
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)											
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)			<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	2	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用											
前年度の報告内容からの変更点												

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	87	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	169	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	5	t
総計(④=②+③)	④	174	t
二酸化炭素排出原単位	⑤	25.0	kg-CO ₂ /m ²
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)			

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	17,540.9	45.00	789.3	0.014	39.4	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	206,624.0	9.97	2,060.0	0.489	101.0
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	60,209.0	9.28	558.7	0.489	29.4
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0
合計						⑭	3,408.1	⑮	169.8
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	7,253.0			0.251	1.8	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	7,253.0			0.439	3.2	
合計							⑯	5.0	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の 使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
		C109	空室・不在時等の空調停止	C115	事務用機器を業務終了時に停止
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C126	事務用機器の台数見直し・集約化
				C120	外灯等の点灯時間の季節別管理
				CB26	営業前後の厨房換気の不要時停止
				CB28	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E123	トップランナー機器の採用	E136	デマンドコントローラの設置

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖を実施しております。・「季節に応じた温度設定の見直し」「冷風と温風の混合損失の防止」「温湿度の適正管理」「出入口等の開口部付近の空調停止」「開け放し開口部面積の縮小」「中間期における外気冷房の実施」「温度計等による室温の把握と調整」も実施しております。・個別の教室での仕事を少なくし、できるだけ職員室で仕事を行うようにしました。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	麻布小学校										
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	1	1	
事業所等の所在地	〒	1	0	6	-	0	0	4	1	区市町村名	東京都港区
	町名番地以下	麻布台1-5-15									
事業所等の延床面積	7,627.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	2	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容からの変更点	増改築により延床面積の増加										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	85	kl	
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	164	t	
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	7	t
	総計(④=②+③)	④	171	t
二酸化炭素排出原単位	⑤	21.5	kg-CO ₂ /m ²	
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)				

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	13,953.7	45.00	627.9	0.014	31.3	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気								
	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	210,667.0	9.97	2,100.3	0.489	103.0	
	夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	52,762.0	9.28	489.6	0.489	25.8	
その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	9,660.3	9.76	94.3	0.489	4.7		
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計					⑭	3,312.2		⑮	164.9
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	10,738.0			0.251	2.7	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	10,738.0			0.439	4.7	
合計							⑯	7.4	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の 使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー 対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C105	昼休み時の消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C109	空室・不在時等の空調停止	C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C117	便座ヒーター等温度の季節別設定
				C120	外灯等の点灯時間の季節別管理
				C129	季節に応じた温度設定の見直し
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E136	デマンドコントローラの設置
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・管球の間引き及び夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖を実施しております。・デマンドメーターによって常時監視し、契約電力やピーク電力の削減を図っている。・中間期における外気冷房の実施、温度計等による室温の把握と調整、利用客数の時間帯別把握、冷風と温風の混合損失の防止、温湿度の適正管理、出入口等の開口部付近の空調停止、開け放し開口部面積の縮小、営業前後の厨房換気の不要時停止、事務用機器の台数見直し・集約化、営業時間に合わせた加熱器具使用も実施しております。・麻布幼稚園を併設

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	南山小学校										
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	1	2	
事業所等の所在地	〒	1	0	6	-	0	0	4	6	区市町村名	東京都港区
	町名番地以下	元麻布3-8-15									
事業所等の延床面積	6,083.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	2	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容からの変更点											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	70	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	135	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	4	t
総計(④=②+③)	④	139	t
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	22.1	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量				
						排出係数 ⑨	排出量 ^{*1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12			
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	16,769.5	45.00	754.6	0.014	37.6		
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	161,616.0	9.97	1,611.3	0.489	79.0	
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	39,520.0	9.28	366.7	0.489	19.3	
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{**2}			<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計						⑭	2,732.7		⑮	136.0
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	6,977.0				0.251		1.8
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	6,977.0				0.439		3.1
合計									⑯	4.8

*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C105	昼休み時の消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C109	空室・不在時等の空調停止	C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C117	便座ヒーター等温度の季節別設定
				C120	外灯等の点灯時間の季節別管理
				CB26	営業前後の厨房換気の不要時停止
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E136	デマンドコントローラの設置
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖を実施しております。・管球の間引きを実施しております。・季節に応じた温度設定の見直し、事務用機器の台数見直し・集約化、季節に応じた外気導入量の適正化、中間期における外気冷房の実施、温度計等による室温の把握と調整、利用客数の時間帯別把握、冷風と温風の混合損失の防止、温湿度の適正管理、出入口等の開口部付近の空調停止、開け放し開口部面積の縮小、ポンプ・ファンの流量、圧力調整、営業時間に合わせた加熱器具使用も実施しております。・南山幼稚園を併設。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	本村小学校											
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	1	3		
事業所等の所在地	〒	1	0	6	-	0	0	4	7	区市町村名	東京都港区	
	町名番地以下	南麻布3-9-33										
事業所等の延床面積	7,796.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満				
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有											
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)											
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)			<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	2	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入			<input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用								
前年度の報告内容からの変更点												

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	221	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	428	t
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	6
	総計(④=②+③)	④	434
二酸化炭素排出原単位	⑤	54.8	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量		
						排出係数 ⑨	排出量 ^{*1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12	
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	53,847.5	45.00	2,423.1	0.014	120.8
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	kWh	461,213.0	9.97	4,598.3	0.489	225.5
		夜間(22時~翌日8時)	kWh	143,909.0	9.28	1,335.5	0.489	70.4
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	24,066.0	9.76	234.9	0.489	11.8
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{**2}		<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0
合計					⑭	8,591.8		⑮
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	9,584.0			0.251	2.4
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	9,584.0			0.439	4.2
合計							⑯	6.6

*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C109	空室・不在時等の空調停止	C113	中間期における外気冷房の実施
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C122	冷風と温風の混合損失の防止
				C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
				C131	出入口等の開口部付近の空調停止
				C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E105	照明用人感センサの採用
		E123	トップランナー機器の採用	E136	デマンドコントローラの設置

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・設備等維持管理業者が「省エネルギーに関する計画書」を作成し、省エネに取り組んでおります。・夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖を実施しております。・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施している。・利用客数の時間帯別把握、温湿度の適正管理、開け放し開口部面積の縮小、事務用機器の台数見直し・集約化、季節に応じた温度設定の見直し、営業前後の厨房換気の不要時停止、営業時間に合わせた加熱器具使用、外灯等の点灯時間の季節別設定、便座ヒーター等温度の季節別設定も実施しております。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	筈小学校											
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	1	4		
事業所等の所在地	〒	1	0	6	-	0	0	3	1	区市町村名	東京都港区	
	町名番地以下	西麻布3-11-16										
事業所等の延床面積	5,809.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満				
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有											
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)											
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)			<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設			<input checked="" type="checkbox"/> その他					
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	2	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店		<input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置			<input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入			<input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用					
前年度の報告内容からの変更点												

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	80	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	156	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	3	t
総計(④=②+③)	④	159	t
二酸化炭素排出原単位	⑤	26.8	kg-CO ₂ /m ²
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)			

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{*1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	21,764.2	45.00	979.4	0.014	48.8	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	168,486.0	9.97	1,679.8	0.489	82.4
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	51,280.0	9.28	475.9	0.489	25.1
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{**2}			kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計						⑭	3,135.1	⑮	156.3
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	5,719.0			0.251	1.4	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	5,719.0			0.439	2.5	
合計							⑯	3.9	

*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の 使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー 対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
		C109	空室・不在時等の空調停止	C131	出入口等の開口部付近の空調停止
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C132	開け放し開口部面積の縮小
				C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C126	事務用機器の台数見直し・集約化
				CB26	営業前後の厨房換気の不要時停止
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E136	デマンドコントローラの設置
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・デマンドメーターによって常時監視し、契約電力やピーク電力の削減を図っている。・夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖を実施しております。・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施しております。・昼休み時の消灯の実施、温湿度の適正管理、進入外気に伴う空調負担の低減、中間期における外気冷房の実施、営業時間に合わせた加熱器具使用、季節に応じた温度設定の見直し、余熱利用による早めの空調停止、利用客数の時間帯別把握も実施しております。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	東町小学校											
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	1	5		
事業所等の所在地	〒	1	0	6	-	0	0	4	7	区市町村名	東京都港区	
	町名番地以下	南麻布1-8-11										
事業所等の延床面積	5,079.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満				
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有											
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)											
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)			<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設			<input checked="" type="checkbox"/> その他					
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	2	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店		<input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置			<input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入			<input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用					
前年度の報告内容からの変更点												

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	80	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	155	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	5	t
総計(④=②+③)	④	160	t
二酸化炭素排出原単位	⑤	30.5	kg-CO ₂ /m ²
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)			

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	30,013.7	45.00	1,350.6	0.014	67.4	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	136,377.1	9.97	1,359.7	0.489	66.7
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	36,770.6	9.28	341.2	0.489	18.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	7,670.6	9.76	74.9	0.489	3.8	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計						⑭	3,126.4	⑮	155.8
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	7,272.0			0.251	1.8	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	7,272.0			0.439	3.2	
合計							⑯	5.0	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
		C109	空室・不在時等の空調停止	C115	事務用機器を業務終了時に停止
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C126	事務用機器の台数見直し・集約化
				C120	外灯等の点灯時間の季節別管理
				CB26	営業前後の厨房換気の不要時停止
				CB28	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E136	デマンドコントローラの設置
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無				
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・管球の間引きを実施した。・トイレ等常時使用しない部屋については、換気扇・照明を使用するときにつけるようにしている。・夏季休業中に節電期間を設け、2週間において電気を使用しないようにした。・デマンドメーターによって常時監視し、契約電力やピーク電力の削減を図っている。・昼休み時の消灯の実施、季節に応じた外気導入量の適正化、中間期における外気冷房の実施、温度計等による室温の把握と調整、利用客数の時間別把握、冷風と温風の混合損失の防止、温湿度の適正管理、開け放し開口部面積の縮小、便座ヒーター等温度の季節別設定、季節に応じた温度設定の見直しも実施しております。・民間の保育室を併設。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	赤坂小学校											
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	1	6		
事業所等の所在地	〒	1	0	7	-	0	0	5	2	区市町村名	東京都港区	
	町名番地以下	赤坂8-13-29										
事業所等の延床面積	7,965.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満				
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有											
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)											
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)			<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	2	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入			<input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用								
前年度の報告内容からの変更点												

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	231	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	447	t
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	8
	総計(④=②+③)	④	455
二酸化炭素排出原単位	⑤	56.1	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	82,033.2	45.00	3,691.5	0.014	184.1	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	387,366.0	9.97	3,862.0	0.489	189.4
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	132,280.0	9.28	1,227.6	0.489	64.7
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	18,326.0	9.76	178.9	0.489	9.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0
合計					⑭	8,960.0		⑮	447.2
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	11,589.0			0.251	2.9	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	12,309.0			0.439	5.4	
合計							⑯	8.3	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
		C109	空室・不在時等の空調停止	C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C131	出入口等の開口部付近の空調停止
				C132	開け放し開口部面積の縮小
				C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E136	デマンドコントローラの設置
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・設備等維持管理者が「省エネルギーに関する計画書」を作成し、省エネに取り組んでおります。・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組まれました。・夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖を実施しております。・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施している。・エレベータを減速して運転している。・温湿度の適正管理、事務用機器の台数見直し・集約化、外灯等の点灯時間の季節別管理、中間期における外気冷房の実施、冷風と温風の混合損失の防止、営業前後の厨房換気の不要時停止、営業時間に合わせた加熱器具使用、余熱利用による早めの空調停止、利用客数の時間帯別把握、屋内駐車場換気の不要時間の停止、エレベータ運転台数の制限、季節に応じた温度設定の見直し、蒸気の漏れ・保温の管理も実施しております。・E136については、デマンドメーターとなります。・温水プール設置校。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	青山小学校										
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	1	7	
事業所等の所在地	〒	1	0	7	-	0	0	6	2	区市町村名	東京都港区
	町名番地以下	南青山2-21-2									
事業所等の延床面積	6,724.00		m ²	事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満				
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)										
	<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	2	1	連鎖化事業区分	<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容からの変更点											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	75	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	144	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	3	t
総計(④=②+③)	④	147	t
二酸化炭素排出原単位	⑤	21.4	kg-CO ₂ /m ²
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)			

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	16,431.2	45.00	739.4	0.014	36.9	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	172,572.0	9.97	1,720.5	0.489	84.4
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	48,489.0	9.28	450.0	0.489	23.7
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0
合計						⑭	2,909.9	⑮	145.0
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	5,317.0			0.251	1.3	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	5,317.0			0.439	2.3	
合計							⑯	3.7	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の 使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー 対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C109	空室・不在時等の空調停止	C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C131	出入口等の開口部付近の空調停止
				C132	開け放し開口部面積の縮小
				C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C129	季節に応じた温度設定の見直し
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E136	デマンドコントローラの設置
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・デマンドメーターによって常時監視し、契約電力やピーク電力の削減を図っている。・夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖を実施しております。・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施している。・温湿度の適正管理、事務用機器の台数見直し・集約化、季節に応じた外気導入量の適正化、中間期における外気冷房の実施、営業前後の厨房換気の不要時停止、営業時間に合わせた加熱器具使用、利用客数の時間帯別把握、外灯等の点灯時間の季節別管理、エレベータ運転台数の制限も実施しております。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	青南小学校											
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	1	8		
事業所等の所在地	〒	1	0	7	-	0	0	6	2	区市町村名	東京都港区	
	町名番地以下	南青山4-21-15										
事業所等の延床面積	6,897.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満				
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有											
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)											
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)			<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	2	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用											
前年度の報告内容からの変更点												

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	87	kl	
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	169	t	
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	9	t
	総計(④=②+③)	④	178	t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	24.5	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	17,851.2	45.00	803.3	0.014	40.1	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	210,042.0	9.97	2,094.1	0.489	102.7
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	54,178.0	9.28	502.8	0.489	26.5
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}		<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計					⑭	3,400.2		⑮	169.3
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	13,436.0			0.251	3.4	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	13,436.0			0.439	5.9	
合計							⑯	9.3	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
		C109	空室・不在時等の空調停止	C115	事務用機器を業務終了時に停止
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C126	事務用機器の台数見直し・集約化
				C129	季節に応じた温度設定の見直し
				CB26	営業前後の厨房換気の不要時停止
				CB28	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E136	デマンドコントローラの設置
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・管球の間引き及び夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖を実施しております。・デマンドメーターによって常時監視し、契約電力やピーク電力の削減を図っている。・昼休み時の消灯の実施、季節に応じた外気導入量の適正化、中間期における外気冷房の実施、温度計等による室温の把握と調整、利用客数の時間帯別把握、冷風と温風の混合損失の防止、温湿度の適正管理、出入口等の開口部面積の縮小、開け放し開口部面積の縮小も実施しております。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	御成門中学校											
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	1	9		
事業所等の所在地	〒	1	0	5	-	0	0	0	3	区市町村名	東京都港区	
	町名番地以下	西新橋3-25-30										
事業所等の延床面積	12,893.00		m ²	事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満					
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有											
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)											
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)			<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設			<input checked="" type="checkbox"/> その他					
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	3	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店		<input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置			<input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入			<input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用					
前年度の報告内容からの変更点												

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	323	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	624	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	7	t
総計(④=②+③)	④	631	t
二酸化炭素排出原単位	⑤	48.3	kg-CO ₂ /m ²
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)			

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	109,870.0	45.00	4,944.1	0.014	246.5	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	599,014.0	9.97	5,972.2	0.489	292.9
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	146,627.0	9.28	1,360.7	0.489	71.7
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	27,692.0	9.76	270.3	0.489	13.5	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計						⑭	12,547.3	⑮	624.7
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	10,720.0			0.251	2.7	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	10,720.0			0.439	4.7	
合計							⑯	7.4	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C105	昼休み時の消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C109	空室・不在時等の空調停止	C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C131	出入口等の開口部付近の空調停止
				C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				CB26	営業前後の厨房換気の不要時停止
				CB28	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E136	デマンドコントローラの設置
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
		E114	高効率パッケージの採用		
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖及び設備等維持管理業者が「省エネルギーに関する計画書」を作成し、省エネに取り組んでおります。・管球の間引きを実施しております。・可能な範囲で消灯箇所を増やすなど、できるだけ省エネには努めている。ただ、施設の構造や一般施設開放(体育館・格技室・プール等)の利用頻度が高いため数値的には反映されにくい状態である。・できることをしっかりと取り組んでいる。・「中間期における外気冷房の実施」「季節に応じた温度設定の見直し」、「利用客数の時間帯別把握」、「冷凍機等の出入口温度把握と調整」、「外気量の適正化」、「ポンプ・ファンの流量、圧力調整」、「事務用機器の台数見直し・集約化」「温湿度の適正管理」「開け放し開口面積の縮小」も実施しました。・E136については、デマンドメーターとなります。・温水プール設置校。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	三田中学校(新校舎)											
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	2	0		
事業所等の所在地	〒	1	0	8	-	0	0	7	3	区市町村名	東京都港区	
	町名番地以下	三田4-13-10										
事業所等の延床面積	10,359.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満				
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有											
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)											
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)			<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	3	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	<input checked="" type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入			<input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用								
前年度の報告内容からの変更点												

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	201	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	390	t
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	3
	総計(④=②+③)	④	393
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	37.6
			kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{*1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	44,731.9	45.00	2,012.9	0.014	100.4	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	405,935.0	9.97	4,047.2	0.489	198.5
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	169,957.0	9.28	1,577.2	0.489	83.1
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	16,707.0	9.76	163.1	0.489	8.2	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{**2}		<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計					⑭	7,800.4		⑮	390.2
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	5,124.0			0.251	1.3	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	5,969.0			0.439	2.6	
合計							⑯	3.9	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C105	昼休み時の消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C109	空室・不在時等の空調停止	C110	余熱利用による早めの空調停止
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
				C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
				C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				CB26	営業前後の厨房換気の不要時停止
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E136	デマンドコントローラの設置
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・管球の間引き及び夏休みに節電期間を設け学校の閉鎖しています。また、設備等維持管理者が「省エネルギーに関する計画書」を作成し、省エネに取り組んでおります。・エレベータを減速して運転している。・「事務用機器を業務終了時に停止」、「便座ヒーター等温度の季節別設定」、「外灯等の点灯時間の季節別管理」、「季節に応じた温度設定の見直し」、「事務用機器の台数見直し・集約化」、「中間期における外気冷房の実施」、「利用客数の時間帯別把握」、「冷風と温風の混合損失の防止」、「温湿度の適正管理」、「開け放し開口部面積の縮小」、「出入口等の開口部面積の縮小」、「エレベータ運転台数の制限」、「蒸気の漏れ・保温の管理」も実施しました。・E136については、デマンドメーターとなります。・温水プール設置校。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	高松中学校											
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	2	1		
事業所等の所在地	〒	1	0	8	-	0	0	7	4	区市町村名	東京都港区	
	町名番地以下	高輪1-16-25										
事業所等の延床面積	13,332.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満				
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有											
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)											
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)			<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	3	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入			<input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用								
前年度の報告内容からの変更点												

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	264	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	510	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	6	t
総計(④=②+③)	④	516	t
二酸化炭素排出原単位	⑤	38.2	kg-CO ₂ /m ²
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)			

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	123,832.3	45.00	5,572.5	0.014	277.9	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	361,383.0	9.97	3,603.0	0.489	176.7
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	113,947.0	9.28	1,057.4	0.489	55.7
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計						⑭	10,232.9	⑮	510.3
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	9,789.0			0.251	2.5	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	9,789.0			0.439	4.3	
合計							⑯	6.8	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C105	昼休み時の消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C109	空室・不在時等の空調停止	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C113	中間期における外気冷房の実施
				C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
				C128	ポンプ・ファンの流量、圧力調整
				CB26	営業前後の厨房換気の不要時停止
				CB28	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E123	トップランナー機器の採用	E136	デマンドコントローラの設置

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖及び設備等維持管理業者が「省エネルギーに関する計画書」を作成し、省エネに取り組んでおります。・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施しております。・「事務用機器を業務終了時に停止」、「個人用端末の不用・離席時の停止」、「季節に応じた温度設定の見直し」、「利用客数の時間帯別把握」、「事務用機器の台数見直し・集約化」、「外灯等の点灯時間の季節別管理」、「温湿度の適正管理」、「出入口等の開口部面積の縮小」、「開け放し開口部面積の縮小」、「蒸気の漏れ・保温の管理」も実施しました。・E136については、デマンドメーターとなります。・温水プール設置校。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	港南中学校										
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	2	2	
事業所等の所在地	〒	1	0	8	-	0	0	7	5	区市町村名	東京都港区
	町名番地以下	港南4-3-3									
事業所等の延床面積	10,181.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	3	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容からの変更点											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	145	kl	
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	281	t	
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	5	t
	総計(④=②+③)	④	286	t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	27.6	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	48,536.7	45.00	2,184.2	0.014	108.9	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	279,366.0	9.97	2,785.3	0.489	136.6
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	72,586.0	9.28	673.6	0.489	35.5
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}		<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計					⑭	5,643.0		⑮	281.0
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	8,135.0			0.251	2.0	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	8,135.0			0.439	3.6	
合計							⑯	5.6	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の 使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー 対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C109	空室・不在時等の空調停止	C111	予熱・予冷時の外気導入の停止
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
				C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
				C128	ポンプ・ファンの流量、圧力調整
				C129	季節に応じた温度設定の見直し
				CB26	営業前後の厨房換気の不要時停止
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E136	デマンドコントローラの設置
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・管球の間引き、夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖、及び設備等維持管理業者が「省エネルギーに関する計画書」を作成し、省エネに取り組んでおります。・「中間期における外気冷房の実施」、「事務用機器を業務終了時に停止」、「個人用端末の不用・離席時の停止」、「季節に応じた温度設定の見直し」、「事務用機器の台数見直し・集約化」、「冷凍機等の出入口温度把握と調整」、「ポンプ・ファンの流量、圧力調整」、「利用客数の時間帯別把握」、「冷風と温風の混合損失の防止」、「室温の適正管理」、「出入口等の開口部付近の空調停止」、「開け放し開口部面積の縮小」も実施しました。・E136については、デマンドメーターとなります。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	六本木中学校										
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	2	4	
事業所等の所在地	〒	1	0	6	-	0	0	3	2	区市町村名	東京都港区
	町名番地以下	六本木6-8-16									
事業所等の延床面積	8,327.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	3	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容からの変更点											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	134	kl	
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	259	t	
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	6	t
	総計(④=②+③)	④	265	t
二酸化炭素排出原単位	⑤	31.1	kg-CO ₂ /m ²	

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	22,220.5	45.00	999.9	0.014	49.9	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	kWh	335,658.0	9.97	3,346.5	0.489	164.1	
		夜間(22時~翌日8時)	kWh	93,867.0	9.28	871.1	0.489	45.9	
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}		<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計					⑭	5,217.5		⑮	259.9
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	8,782.0			0.251	2.2	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	8,782.0			0.439	3.9	
合計							⑯	6.1	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C131	出入口等の開口部付近の空調停止
		C109	空室・不在時等の空調停止	C132	開け放し開口部面積の縮小
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C117	便座ヒーター等温度の季節別設定
				C129	季節に応じた温度設定の見直し
				CB26	営業前後の厨房換気の不要時停止
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E136	デマンドコントローラの設置
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無				
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・設備等維持管理業者が「省エネルギーに関する計画書」を作成し、省エネに取り組んでおります。・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施している。・余熱利用による早めの空調停止、・温湿度の適正管理、事務用機器の台数見直し・集約化、進入外気に伴う空調負担の低減、季節に応じた外気導入量の適正化、中間期における外気冷房の実施、冷風と温風の混合損失の防止、営業前後の厨房換気の不要時停止、利用者数の時間帯別把握も実施しております。・E136については、デマンドメーターとなります。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	高陵中学校(新校舎)										
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	2	5	
事業所等の所在地	〒	1	0	6	-	0	0	3	1	区市町村名	東京都港区
	町名番地以下	西麻布4-14-8									
事業所等の延床面積	9,536.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	3	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容からの変更点											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	187	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	362	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	4	t
総計(④=②+③)	④	366	t
二酸化炭素排出原単位	⑤	37.9	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{*1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	76,092.2	45.00	3,424.1	0.014	170.8	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	295,804.0	9.97	2,949.2	0.489	144.6
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	85,355.0	9.28	792.1	0.489	41.7
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	11,313.0	9.76	110.4	0.489	5.5	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{**2}			kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計						⑭	7,275.8	⑮	362.7
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	6,225.0			0.251	1.6	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	7,530.0			0.439	3.3	
合計							⑯	4.9	

*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C105	昼休み時の消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C109	空室・不在時等の空調停止	C110	余熱利用による早めの空調停止
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
				C113	中間期における外気冷房の実施
				C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
				CB26	営業前後の厨房換気の不要時停止
				CB28	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E136	デマンドコントローラの設置
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖及び設備等維持管理業者が「省エネルギーに関する計画書」を作成し、省エネに取り組んでおります。・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施しております。・「利用客数の時間帯別把握」、「事務用機器を業務終了時に停止」、「個人用端末の不用・離席時の停止」、「便座ヒーター等温度の季節別設定」、「外灯等の点灯時間の季節別管理」、「季節に応じた温度設定の見直し」、「事務用機器の台数見直し・集約化」、「ポンプ・ファンの流量、圧力調整」、「蒸気の漏れ・保温の管理」、「温湿度の適正管理」、「出入口等の開口部面積の縮小」、「開け放し開口部面積の縮小」も実施しました。・E136については、デマンドメーターとなります。・雨水使用のため、下水が多い。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	青山中学校											
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	2	7		
事業所等の所在地	〒	1	0	7	-	0	0	6	1	区市町村名	東京都港区	
	町名番地以下	北青山1-1-9										
事業所等の延床面積	8,612.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満				
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有											
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)											
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)			<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	3	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入			<input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用								
前年度の報告内容からの変更点												

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	98	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	189	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	5	t
総計(④=②+③)	④	194	t
二酸化炭素排出原単位	⑤	21.9	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	30,718.4	45.00	1,382.3	0.014	68.9	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	198,405.0	9.97	1,978.1	0.489	97.0
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	38,530.0	9.28	357.6	0.489	18.8
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		<input type="checkbox"/>	kWh	10,014.0	9.76	97.7	0.489	4.9
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0
合計						⑭	3,815.7	⑮	189.7
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	7,690.0			0.251	1.9	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	7,690.0			0.439	3.4	
合計							⑯	5.3	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
		C109	空室・不在時等の空調停止	C115	事務用機器を業務終了時に停止
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C126	事務用機器の台数見直し・集約化
				C129	季節に応じた温度設定の見直し
				CB26	営業前後の厨房換気の不要時停止
				CB28	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E136	デマンドコントローラの設置
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・管球の間引き及び夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖を実施しております。・デマンドメーターによって常時監視し、契約電力やピーク電力の削減を図っている。・季節に応じた外気導入量の適正化、中間期における外気冷房の実施、温度計等による室温の把握と調整、利用客数の時間帯別把握、冷風と温風の混合損失の防止、温湿度の適正管理、出入口等の開口部面積の縮小、開け放し開口部面積の縮小、便座ヒーター等温度の季節別設定、外灯等の点灯時間の季節別管理も実施しました。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	港陽中学校											
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	2	8		
事業所等の所在地	〒	1	3	5	-	0	0	9	1	区市町村名	東京都港区	
	町名番地以下	台場1-1-5										
事業所等の延床面積	14,430.00		m ²	事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満					
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有											
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)											
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)			<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設			<input checked="" type="checkbox"/> その他					
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	3	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店		<input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置			<input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入			<input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用					
前年度の報告内容からの変更点	増改築により延床面積の増加											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	383	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	719	t
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	8
	総計(④=②+③)	④	727
二酸化炭素排出原単位	⑤	49.8	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{*1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	70,481.7	45.00	3,171.7	0.014	158.2	
	その他(温水)	<input type="checkbox"/>	MJ	2,600,400.0	1.36	3,536.5	0.060	156.0	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	672,695.0	9.97	6,706.8	0.489	328.9
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	156,694.0	9.28	1,454.1	0.489	76.6
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{**2}		<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計					⑭	14,869.1		⑮	
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	11,734.0			0.251	2.9	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	12,574.0			0.439	5.5	
合計							⑯	8.5	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
		C109	空室・不在時等の空調停止	C131	出入口等の開口部付近の空調停止
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C132	開け放し開口部面積の縮小
				C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C128	ポンプ・ファンの流量、圧力調整
				C129	季節に応じた温度設定の見直し
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E136	デマンドコントローラの設置
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無				
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・設備等維持管理者が「省エネルギーに関する計画書」を作成し、省エネに取り組んでおります。・夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖を実施しております。・プール・体育館2箇所・ランチルームの時間別稼働を心がけた。・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施している。・エレベータを減速して運転している。・冷凍機等の出入口温度把握と調整、温湿度の適正管理、事務用機器の台数見直し・集約化、外灯等の点灯時間の季節別管理、温度計等による室温の把握と調整、予熱・予冷時の外気導入の停止、中間期における外気冷房の実施、冷風と温風の混合損失の防止、進入外気に伴う空調負荷の低減、営業前後の厨房換気の不要時停止、中央熱源機器等の季節設定実施、外気量の適正化、上記の漏れ・保温の管理、昼休み時の消灯の実施、利用状況に応じた空調の設定変更も実施しております。・E136については、デマンドメーターとなります。・港陽小学校、にじのはし幼稚園を併設。・温水プール設置校(「温水」はプールに使用)。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	生涯学習センター										
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	2	9	
事業所等の所在地	〒	1	0	5	-	0	0	0	4	区市町村名	東京都港区
	町名番地以下	新橋3-16-3									
事業所等の延床面積	2,915.55		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容からの変更点											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	41	kl	
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	80	t	
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	1	t
	総計(④=②+③)	④	81	t
二酸化炭素排出原単位	⑤	27.4	kg-CO ₂ /m ²	

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	4,113.1	45.00	185.1	0.014	9.2	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	112,392.0	9.97	1,120.5	0.489	55.0
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	32,394.0	9.28	300.6	0.489	15.8
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0
合計						⑭	1,606.3	⑮	80.0
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	2,183.0			0.251	0.5	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	2,183.0			0.439	1.0	
合計							⑯	1.5	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C104	採光を利用した消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C105	昼休み時の消灯の実施
		C109	空室・不在時等の空調停止	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更	C110	余熱利用による早めの空調停止
				C112	季節に応じた外気導入量の適正化
				C113	中間期における外気冷房の実施
				C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
				C132	開け放し開口部面積の縮小
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・デマンドメーターによって常時監視し、契約電力やピーク電力の削減を図っている。・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施している。・蛍光灯のLED交換工事(各学習室)、夏季におけるセンター前のグラウンドへの散水(毎日)、緑のカーテン(2・3F南側ベランダ、5～9月)、陶芸窯のタイマーによる深夜稼働(22時から稼働)、各学習室エアコンスイッチに夏28℃、冬19℃の表示をして節電の呼び掛けを実施しています。・温湿度の適正管理、事務用機器の台数見直し・集約化、個人用端末の不要・離籍時の停止、外灯等の点灯時間の季節別管理、営業時間に合わせた加熱器具使用も実施しております。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	みなと図書館										
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	3	3	
事業所等の所在地	〒	1	0	5	-	0	0	1	1	区市町村名	東京都港区
	町名番地以下	芝公園3-2-25									
事業所等の延床面積	3,997.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	2	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容からの変更点											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	117	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	225	t
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	12
	総計(④=②+③)	④	237
二酸化炭素排出原単位	⑤	56.2	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{*1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	25,975.9	45.00	1,168.9	0.014	58.3	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	323,287.0	9.97	3,223.2	0.489	158.1
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	18,266.0	9.76	178.3	0.489	8.9	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{**2}		<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計					⑭	4,570.4		⑮	
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	2,630.0			0.251	0.7	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	26,018.0			0.439	11.4	
合計							⑯	12.1	

*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の 使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー 対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C104	採光を利用した消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C105	昼休み時の消灯の実施
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C506	余熱利用による早めの空調停止	C113	中間期における外気冷房の実施
		C508	空室・不在時等の空調停止	C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
				C132	開け放し開口部面積の縮小
				C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E102	蛍光灯へ電子安定器採用(屋内)
				E136	デマンドコントローラの設置

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・デマンドメーターによって常時監視し、契約電力やピーク電力の削減を図っている。・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施している。・外気量の適正化、温湿度の適正管理、事務用機器の台数見直し・集約化季節に応じた温度設定の見直しも実施しております。・貯水した湧水を使用・排出しているため下水が多い。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	三田図書館										
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	3	4	
事業所等の所在地	〒	1	0	8	-	0	0	1	4	区市町村名	東京都港区
	町名番地以下	芝5-28-4									
事業所等の延床面積	4,341.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	2	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容からの変更点	併設の郷土資料館の閉鎖										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	155	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	298	t
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	3
	総計(④=②+③)	④	301
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	68.6
			kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量		
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12	
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	32,424.5	45.00	1,459.1	0.014	72.8
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気							
	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	427,019.0	9.97	4,257.4	0.489	208.8
	夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	35,484.0	9.28	329.3	0.489	17.4
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0
合計					⑭	6,045.8		⑮
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	6,130.0			0.251	1.5
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	5,251.0			0.439	2.3
合計							⑯	3.8

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の 使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B104	設備ごとに詳細に把握	
			B106	過去のデータによる傾向の把握	
省エネルギー 対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C104	採光を利用した消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C111	予熱・予冷時の外気導入の停止
		C109	空室・不在時等の空調停止	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更	C113	中間期における外気冷房の実施
		C506	余熱利用による早めの空調停止	C132	開け放し開口部面積の縮小
				C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C128	ポンプ・ファンの流量、圧力調整
				C503	利用客数の時間帯別把握
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E136	デマンドコントローラの設置
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・デマンドメーターによって常時監視し、契約電力やピーク電力の削減を図っている。・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施している。・温湿度の適正管理、事務用機器の台数見直し・集約化、温度計等による室温の把握と調整、中央熱源機器等の季節設定実施、進入外気に伴う空調負荷の低減、外灯等の点灯時間の季節別管理、外気量の適正化、冷風と温風の混合損失の防止、出入口等の開口部付近の空調停止も実施しております。・空調機を時間帯別に間欠運転を行った。・使用している場所の照明のみの点灯を行っている。・下水量の減免申請(屋上に設置している冷却塔の蒸発分)をしております。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	赤坂図書館										
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	3	5	
事業所等の所在地	〒	1	0	7	-	0	0	6	2	区市町村名	東京都港区
	町名番地以下	南青山1-3-3 青山一丁目タワー3階									
事業所等の延床面積	1,400.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input type="checkbox"/> 建物の全部 <input checked="" type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	2	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容からの変更点											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	48	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	91	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
総計(④=②+③)	④	91	t
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	65.0	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	187,226.8	9.97	1,866.7	0.489	91.6
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0
合計						⑭	1,866.7	⑮	91.6
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	1,285.1			0.251	0.3	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	1,285.1			0.439	0.6	
合計							⑯	0.9	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の 使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー 対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C113	中間期における外気冷房の実施
		C109	空室・不在時等の空調停止	C122	冷風と温風の混合損失の防止
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更	C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
		C506	余熱利用による早めの空調停止	C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C117	便座ヒーター等温度の季節別設定
				C120	外灯等の点灯時間の季節別管理
				C503	利用客数の時間帯別把握
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E102	蛍光灯へ電子安定器採用(屋内)
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施しております。・館内温度を適温管理するために、一日3回、6カ所で温度・湿度を計測している。・温湿度の適正管理、事務用機器の台数見直し・集約化も実施しております。・民間ビルに併設。・ガスの使用なし。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	高輪図書館										
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	3	6	
事業所等の所在地	〒	1	0	8	-	0	0	7	4	区市町村名	東京都港区
	町名番地以下	高輪1-16-25 高輪コミュニティプラザ3~4階									
事業所等の延床面積	4,288.63		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input checked="" type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	2	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容からの変更点											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	112	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	214	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
総計(④=②+③)	④	214	t
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	49.8	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	18,694.7	45.00	841.3	0.014	42.0	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	352,404.7	9.97	3,513.5	0.489	172.3
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.489	⑭
合計					⑮	4,354.7		⑯	214.3
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	1,174.4			0.251	0.3	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	1,174.4			0.439	0.5	
合計							⑰	0.8	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
	A501	ビル所有者の対策や要請に協力	A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C104	採光を利用した消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C111	予熱・予冷時の外気導入の停止
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
		C506	余熱利用による早めの空調停止	C113	中間期における外気冷房の実施
		C508	空室・不在時等の空調停止	C131	出入口等の開口部付近の空調停止
				C132	開け放し開口部面積の縮小
				C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・デマンドメーターによって常時監視し、契約電力やピーク電力の削減を図っている。・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施している。・冷凍機等の出入口温度把握と調整、温湿度の適正管理、事務用機器の台数見直し・集約化、進入外気に伴う空調負担の低減、温度計等による室温の把握と調整、中央熱源機器等の季節設定実施、利用客数の時間帯別把握、季節に応じた温度設定の見直し、蒸気の漏れ・保温の管理も実施しております。・高輪地区総合支所、高輪区民センター、シティハイツ高輪(港区区長部局所管施設)と併設。・平成29年度区長部局併設施設との面積按分の変更あり。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	港南図書館									
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	3	7
事業所等の所在地	〒	1	0	8	-	0	0	7	5	区市町村名 東京都港区
町名番地以下	港南3-3-17 シティハイツ港南1~3階									
事業所等の延床面積	2,215.10		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満		
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input checked="" type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	2	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用									
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	88	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	168	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
総計(④=②+③)	④	168	t
二酸化炭素排出原単位	⑤	75.8	kg-CO ₂ /m ²
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)			

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	344,911.0	9.97	3,438.8	0.489	168.7
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0
合計						⑭	3,438.8	⑮	168.7
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	1,275.0			0.251	0.3	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	1,275.0			0.439	0.6	
合計							⑯	0.9	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B107	主要設備の使用状況の把握	
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C104	採光を利用した消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
		C109	空室・不在時等の空調停止	C113	中間期における外気冷房の実施
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更	C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
		C506	余熱利用による早めの空調停止	C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C120	外灯等の点灯時間の季節別管理
				C121	屋内駐車場換気の不要時間の停止
				C509	中央熱源機器等の季節設定実施
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E102	蛍光灯へ電子安定器採用(屋内)
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E106	高効率照明ランプの採用(屋外)
				E107	蛍光灯へ電子安定器採用(屋外)
				E109	空調の冷温水配管の保温の実施

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・デマンドメーターによって常時監視し、契約電力やピーク電力の削減を図っている。・管路の間引きを実施しております。・「予熱・予冷時の外気導入の停止」「利用客数の時間帯別把握」「冷凍機等の出入口温度把握と調整」「外気量の適正化」「ポンプ・ファンの流量、圧力調整」「事務用機器の台数見直し・集約化」「冷風と温風の混合損失の防止」「温湿度の適正管理」も実施しております。・シティハイツ港南(港区区長部局の施設)に併設。・ガスの使用なし。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	芝公園多目的運動場									
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	3	9
事業所等の所在地	〒 1 0 5 - 0 0 1 1 区市町村名 東京都港区									
	町名番地以下 芝公園2-7-2									
事業所等の延床面積	1,105.74 m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間				<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	0	4	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用									
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	109	kl	
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	211	t	
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	6	t
	総計(④=②+③)	④	217	t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	190.8	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	23,549.6	45.00	1,059.7	0.014	52.8	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.97	0.0	0.489	0.0
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	325,122.0	9.76	3,173.2	0.489	159.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}		<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計					⑭	4,232.9		⑮	211.8
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	12,824.0			0.251	3.2	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	6,636.0			0.439	2.9	
合計							⑯	6.1	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の 使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B107	主要設備の使用状況の把握	
			B108	エネルギー等情報の対策への活用	
省エネルギー 対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C104	採光を利用した消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C105	昼休み時の消灯の実施
		C109	空室・不在時等の空調停止	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C305	利用状況に応じた空調の設定変更	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C311	季節に応じた温度設定の見直し	C111	予熱・予冷時の外気導入の停止
				C112	季節に応じた外気導入量の適正化
				C113	中間期における外気冷房の実施
				C122	冷風と温風の混合損失の防止
				C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E102	蛍光灯へ電子安定器採用(屋内)
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E104	照明点灯範囲の細分化
		E114	高効率パッケージの採用	E105	照明用人体感センサの採用
				E106	高効率照明ランプの採用(屋外)

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施している。・エレベーターを減速して運転している。・冷凍機等の出入口温度把握と調整、温湿度の適正管理、事務用機器の台数見直し・集約化、中央熱源機器等の季節設定実施、利用客数の時間帯別把握、出入口等の開口部付近の空調停止、開け放し開口部面積の縮小、ポンプ・ファンの流量、圧力調整、事務用機器を業務終了時に停止、個人用端末の不要・離籍時の停止、便座ヒーター等温度の季節別設定、外灯等の点灯時間の季節別管理、自動販売機の不要時停止、エレベータ運転台数の制限、外気量の適正化、蒸気の漏れ・保温の管理も実施しております。・夏季はプールを開放し、他の時期はプールに蓋をすることで、フットサルのコートとして使用している。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	芝浦小学校											
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	4	0		
事業所等の所在地	〒	1	0	8	-	0	0	2	3	区市町村名	東京都港区	
	町名番地以下	芝浦4-8-18										
事業所等の延床面積	16,352.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満				
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有											
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)											
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)			<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	2	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入			<input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用								
前年度の報告内容からの変更点	増改築により延床面積の増加											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	385	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	747	t
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	12
	総計(④=②+③)	④	759
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	45.6
			kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	1,135,352.0	9.97	11,319.5	0.489	555.2
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	392,377.0	9.28	3,641.3	0.489	191.9
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.489	⑭
合計						⑮	14,960.7		⑯
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	16,720.0			0.251		4.2
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	18,977.0			0.439		8.3
合計									⑰
									12.5

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C105	昼休み時の消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C109	空室・不在時等の空調停止	C110	余熱利用による早めの空調停止
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
				C113	中間期における外気冷房の実施
				C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
				CB26	営業前後の厨房換気の不要時停止
				CB28	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E123	トップランナー機器の採用	E136	デマンドコントローラの設置

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・管球の間引き、エレベーターの減速運転を実施しております。また、設備等維持管理業者が「省エネルギーに関する計画書」を作成し、省エネに取り組んでおります。・学校においては、夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖を実施しております。・E136については、デマンドメーターとなります。・エレベータを減速して運転している。・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施しております。・冬季であっても 体育館で朝会を行わず、校庭で行った(小学校)。・「利用客数の時間帯別把握」、「事務用機器を業務終了時に停止」、「個人用端末の不用・離席時の停止」、「便座ヒーター等温度の季節別設定」、「外灯等の点灯時間の季節別管理」、「季節に応じた温度設定の見直し」、「ポンプ・ファンの流量、圧力調整」、「事務用機器の台数見直し・集約化」、「蒸気の漏れ・保温の管理」、「エレベータ運転台数の制限」、「冷風と温風の混合損失の防止」、「温湿度の適正管理」、「出入口等の開口部付近の空調停止」、「開け放し開口部面積の縮小」も行いました。・芝浦幼稚園(新園舎)を併設。・温水プール設置校。オール電化。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	港南小学校											
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	4	1		
事業所等の所在地	〒	1	0	8	-	0	0	7	5	区市町村名	東京都港区	
	町名番地以下	港南4-3-28										
事業所等の延床面積	13,960.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満				
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有											
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)											
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)			<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	2	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入			<input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用								
前年度の報告内容からの変更点												

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	492	kl	
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	952	t	
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	14	t
	総計(④=②+③)	④	966	t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	68.1	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{*1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	160,293.6	45.00	7,213.2	0.014	359.7	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	906,772.0	9.97	9,040.5	0.489	443.4
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	305,282.0	9.28	2,833.0	0.489	149.3
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{**2}			kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計						⑭	19,086.7	⑮	952.4
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	20,632.0			0.251	5.2	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	20,632.0			0.439	9.1	
合計							⑯	14.2	

*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の 使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー 対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
		C109	空室・不在時等の空調停止	C131	出入口等の開口部付近の空調停止
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C132	開け放し開口部面積の縮小
				C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				CB26	営業前後の厨房換気の不要時停止
				CB28	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E136	デマンドコントローラの設置
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖及び設備等維持管理業者が「省エネルギーに関する計画書」を作成し、省エネに取り組んでおります。・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組まれました。・エレベータを減速して運転している。・管球の間引きも実施している。・「ポンプ・ファンの流量・圧力調整」「冷風と温風の混合損失の防止」「温湿度の適正管理」「便座ヒーター等温度の季節別設定」「外灯等の点灯時間の季節別管理」「季節に応じた温度設定の見直し」「中間期における外気冷房の実施」「温度計等による室温の把握と調整」「利用客数の時間帯別把握」「蒸気の漏れ・保温の管理」も実施しております。・E136については、デマンドメーターが故障中のため削除しました。・温水プール設置校・平成29年度面積修正。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	麻布運動場										
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	4	2	
事業所等の所在地	〒	1	0	6	-	0	0	4	7	区市町村名	東京都港区
	町名番地以下	南麻布5丁目6番33号									
事業所等の延床面積	547.03		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	8	0	4	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容からの変更点											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	32	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	63	t
二酸化炭素排出量	③	0	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
総計(④=②+③)	④	63	t
二酸化炭素排出原単位	⑤	115.1	kg-CO ₂ /m ²
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	115.1	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.97	0.0	0.489	0.0
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	130,653.0	9.76	1,275.2	0.489	63.9	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計					⑭	1,275.2		⑮	63.9
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	971.0			0.251	0.2	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	971.0			0.439	0.4	
合計							⑯	0.7	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C105	昼休み時の消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C109	空室・不在時等の空調停止	C113	中間期における外気冷房の実施
		C114	事務用機器を省エネモードに設定	C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				CB26	営業前後の厨房換気の不要時停止
				CB28	利用状況に応じた空調の設定変更
				CB34	営業開始に合わせた加熱器具使用
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
		E114	高効率パッケージの採用		
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施している。・進入外気に伴う空調負荷の低減、季節に応じた外気導入量の適正化、中間期における外気冷房の実施、冷風と温風の混合損失の防止、温湿度の適正管理出入口等の開口部付近の空調停止、開け放し開口部面積の縮小、個人用端末の不要・離席時の停止、事務用機器の台数見直し・集約化も実施しています。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	青山運動場										
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	4	3	
事業所等の所在地	〒	1	0	7	-	0	0	6	2	区市町村名	東京都港区
	町名番地以下	南青山2丁目21番12号									
事業所等の延床面積	306.08		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	8	0	4	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容からの変更点											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	33	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	66	t
二酸化炭素排出量	③	0	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
総計(④=②+③)	④	66	t
二酸化炭素排出原単位	⑤	215.6	kg-CO ₂ /m ²
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	215.6	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.97	0.0	0.489	0.0
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	134,978.0	9.76	1,317.4	0.489	66.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0
合計					⑭	1,317.4		⑮	66.0
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	576.0			0.251	0.1	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	576.0			0.439	0.3	
合計							⑯	0.4	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
			A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B108	エネルギー等情報の対策への活用	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C104	採光を利用した消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C105	昼休み時の消灯の実施
		C109	空室・不在時等の空調停止	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C114	事務用機器を省エネモードに設定	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
				C113	中間期における外気冷房の実施
				C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C120	外灯等の点灯時間の季節別管理
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D108	その他設備の定期的な保守・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策			E105	照明用人感センサの採用
				E120	ヒートポンプ式給湯器等の導入
				E122	給湯の温水配管の保温の実施

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施している。・進入外気に伴う空気負荷の低減、個人用端末の不用・離席時の停止、冷風と温風の混合損失の防止、温湿度の適正管理、出入口等の開口部付近の空調停止、開け放し開口部面積の縮小、事務用機器の台数見直し・集約化、自動販売機の不要時停止、季節に応じた温度設定の見直しも実施しております。・ガスの使用なし。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	麻布図書館										
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	4	4	
事業所等の所在地	〒	1	0	6	-	0	0	3	2	区市町村名	東京都港区
	町名番地以下	六本木5丁目12番24号									
事業所等の延床面積	3,005.59		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input checked="" type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)		<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	2	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	<input checked="" type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 低炭素電力の受入		<input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用								
前年度の報告内容からの変更点											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	74	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	144	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	1	t
総計(④=②+③)	④	145	t
二酸化炭素排出原単位	⑤	47.9	kg-CO ₂ /m ²
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)			

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量				
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12			
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	16,483.4	45.00	741.8	0.014	37.0		
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	169,749.0	9.97	1,692.4	0.489	83.0	
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	49,781.0	9.28	462.0	0.489	24.3	
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計						⑭	2,896.1		⑮	144.3
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	1,661.0				0.251		0.4
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	1,661.0				0.439		0.7
合計									⑯	1.1

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
		C109	空室・不在時等の空調停止	C113	中間期における外気冷房の実施
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更	C122	冷風と温風の混合損失の防止
				C123	温湿度の適正管理
				C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
				C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策			E136	デマンドコントローラの設置

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・便座ヒーター等温度の季節別設定、外灯等の点灯時間の季節別管理、屋内駐車場換気の不要時間の停止、季節に応じた温度設定の見直しも実施しています。・区長部局所管の「子育てひろばあつぴい麻布」と併設。・平成26年7月開館。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	白金の丘中学校										
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	4	6	
事業所等の所在地	〒	1	0	5	-	0	0	2	3	区市町村名	東京都港区
	町名番地以下	芝浦一丁目16番1号									
事業所等の延床面積	17,119.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	3	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容からの変更点											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	380	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	735	t
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	11 t
	総計(④=②+③)	④	746 t
二酸化炭素排出原単位	⑤	42.9	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	143,643.0	45.00	6,463.9	0.014	322.3	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	627,948.3	9.97	6,260.6	0.489	307.1
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	215,975.1	9.28	2,004.2	0.489	105.6
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計					⑭	14,728.8		⑮	735.0
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	15,558.5			0.251	3.9	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	17,366.0			0.439	7.6	
合計							⑯	11.5	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A208	組織横断的な推進体制の整備	
			A215	優良事例の組織内共有体制の構築	
エネルギー等の 使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー 対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C104	採光を利用した消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C123	温湿度の適正管理
		C109	空室・不在時等の空調停止	C115	事務用機器を業務終了時に停止
		C114	事務用機器を省エネモードに設定	C120	外灯等の点灯時間の季節別管理
		CB04	採光を利用した消灯の実施	C129	季節に応じた温度設定の見直し
				CB08	温度計等による室温の把握と調整
				CB09	空室・不在時等の空調停止
				CB13	中間期における外気冷房の実施
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E123	トップランナー機器の採用	E136	デマンドコントローラの設置

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。
 ・設備等維持管理業者が「省エネルギーに関する計画書」を作成し、省エネに取り組んでおります。
 ・夏休みに節電期間を設け、学校の閉鎖を実施しております。
 ・明るすぎるエリアなどの管球の間引きを実施しています。
 ・エレベータを減速して運転しています。
 ・冷凍機等の出入口温度把握と調整、外灯等の点灯時間の季節別管理、予熱・予冷時の外気導入の停止、冷風と温風の混合損失の防止、進入外気に伴う空調負荷の低減、営業前後の厨房換気の不要時停止、中央熱源機器等の季節設定実施、外気量の適正化、蒸気の漏れ・保温の管理、昼休み時の消灯の実施、利用状況に応じた空調の設定変更等も実施しております。
 ・白金の丘小学校を併設。平成29年度面積修正。
 ・教員・生徒・主事が一体となって省エネに取り組んでいます。
 ・教室を移動する場合、空き教室の消灯と空調OFFを行っています。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	教育センター									
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	4	7
事業所等の所在地	〒 1 0 8 - 0 0 7 2 区市町村名 東京都港区									
	町名番地以下	白金3-18-2								
事業所等の延床面積	7,427.00 m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間				<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	9	8	2	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用									
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	46	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	90	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
総計(④=②+③)	④	90	t
二酸化炭素排出原単位	⑤	12.1	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	63.8	45.00	2.9	0.014	0.1	
	その他(LPG)	<input type="checkbox"/>	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0	
	その他(灯油)	<input type="checkbox"/>	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.97	0.0	0.489	0.0
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	183,895.0	9.76	1,794.8	0.489	89.9	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0
合計					⑭	1,797.7		⑮	90.1
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	772.0			0.251	0.2	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	772.0			0.439	0.3	
合計							⑯	0.5	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
			A208	組織横断的な推進体制の整備	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B108	エネルギー等情報の対策への活用	
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C104	採光を利用した消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C109	空室・不在時等の空調停止	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C114	事務用機器を省エネモードに設定	C111	予熱・予冷時の外気導入の停止
				C113	中間期における外気冷房の実施
				C123	温湿度の適正管理
				C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

・エネルギー管理標準及び簡易版エネルギー管理標準に基づき、エネルギー機器の運転・管理を行うことにより、省エネルギー対策に取り組みました。・廊下などは半分点灯を実施しています。・エアコンスイッチに夏28℃、冬19℃の表示をして節電の呼び掛けを実施しています。・温湿度の適正管理、事務用機器の台数見直し・集約化、個人用端末の不要・離席時の停止、外灯等の点灯時間の季節別管理、営業時間に合わせた加熱器具使用も実施しております。・三光学童クラブ(港区区長部局所管施設)と併設

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	郷土歴史館										
事業所番号	A	1	0	5	9	-	0	0	4	8	
事業所等の所在地	〒	1	0	8	-	0	0	7	1	区市町村名	東京都港区
	町名番地以下	白金台4-6-2									
事業所等の延床面積	13,419.60		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input checked="" type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input checked="" type="checkbox"/> 複合施設 <input type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	3	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容からの変更点											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	445	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	848	t
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	2
	総計(④=②+③)	④	850
二酸化炭素排出原単位	⑤	63.1	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	59,352.6	45.00	2,670.9	0.014	133.2	
	その他(LPG)	<input type="checkbox"/>	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0	
	その他(灯油)	<input type="checkbox"/>	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	1,463,102.0	9.97	14,587.1	0.489	715.5
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}		<input type="checkbox"/>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計					⑭	17,258.0		⑮	
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	3,246.0			0.251	0.8	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	3,246.0			0.439	1.4	
合計							⑯	2.2	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C104	採光を利用した消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C109	空室・不在時等の空調停止	C110	余熱利用による早めの空調停止
				C111	予熱・予冷時の外気導入の停止
				C112	季節に応じた外気導入量の適正化
				C113	中間期における外気冷房の実施
				C123	温湿度の適正管理
				C115	事務用機器を業務終了時に停止
				C503	利用客数の時間帯別把握
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	赤坂中学校(仮設校舎)									
事業所番号	A	1	0	5	9	-				
事業所等の所在地	〒 1 0 7 - 0 0 6 2 区市町村名 東京都港区									
	町名番地以下	南青山1-18-12								
事業所等の延床面積	3,548.00 m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間				<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	1	3	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 低炭素電力の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用									
前年度の報告内容からの変更点	令和元年度に仮設校舎へ移転									

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	①	40	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	78	t
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	2
	総計(④=②+③)	④	80
二酸化炭素排出原単位	⑤	21.9	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	4,645.7	45.00	209.1	0.014	10.4	
	その他(LPG)	<input type="checkbox"/>	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0	
	その他(灯油)	<input type="checkbox"/>	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0	
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	85,048.0	9.97	847.9	0.489	41.6
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	27,291.0	9.28	253.3	0.489	13.3
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	26,163.0	9.76	255.4	0.489	12.8	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合計					⑭	1,565.6		⑮	78.2
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	3,869.0			0.251	1.0	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	3,869.0			0.439	1.7	
合計							⑯	2.7	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策				
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項